

2021年度 AG5 報告書

令和4年2月14日

マニラ日本人学校

【目的】

本校の実態に即した取り出し型の日本語指導プログラムの開発を継続し、汎用性の高いプログラムの開発を行い、情報を発信する。

【今年度実施した取り組み】

○小学部1～3年生のオンライン日本語学級の学習活動案の作成と実践

- ・昨年度作成した実践を見直し、様々な実践を提供できるよう新たな学習活動案を作成するとともに、不足していた1学期分のオンライン版学習活動案を作成した。
- ・実践をもとに、手立てに対する成果と課題の振り返りを行った。

○小学部4～6年生の日本語指導(オンライン版)

- ・在籍学級のオンライン授業における日本語指導を目的として、バイカルチュラルの視点や日本語支援を取り入れた学習指導案を作成した。成果と課題についてもまとめている。
- ・大連、青島日本人学校にも授業公開のお知らせを行い、学習指導案を共有させていただいた。効果的な日本語指導について共に学びを深めることができた。

○情報交換会 5月22日(土)

本校がこれまでに実践してきた対面型及びオンライン型日本語指導について情報発信を行った。1年から6年までの各実践の中で、参加者が特に聞きたい学年の話をしつくりきけるよう、学年ごとのグループを作りご参加いただいた。参加者も積極的に質問や意見をしてくださった。

○ICT ツールの効果的な活用について

ハイブリッド型授業における効果的な日本語指導を行うため、9月にICTアドバイザーの河内氏より、ICTツールの効果的な活用法や本校の課題に対する助言等をいただいた。本校のICT担当と協力しながら環境を整え、実践に繋げることができた。

○3校合同研究会 11月27日(土)

- ・汎用性のある日本語指導について、マニラ、大連、青島日本人学校3校で、指導体制や評価のあり方、具体的な実践について紹介した。また、バンコク日本人学校(大規模校)やプノンペン日本人学校(小規模校)、葛飾区立新小岩中学校 日本語学級(日本)の各担当者の先生方から実践の紹介をいただき、より汎用性に広がりをもたせることができた。参加者のニーズにあった情報を提供することができた。

【取り組む上で意識してきたこと】

- ★先行学習、教科横断的な授業づくり
- ★「日本語の目標」を立て、モデル文を取り入れた授業づくり
- ★バイリンガル・バイカルチュラルな視点を取り入れた授業づくり

【本年度の成果】

〈児童の様子について〉

- 日本語学級での先行学習が在籍学級での学習で生きること、意欲的に授業に参加できる児童が増えた。
- モデル文があることで、安心して自分の考えを伝えることができた。
- フィリピンの素材を取り入れることで、児童の興味を喚起したり、学習の内容の理解を促したりすることができた。

〈指導について〉

- オンラインではあったが、年間を通して日本語学級を実施することができ、対象児童の日本語で学ぶ力の向上が見られた。
- 各学年に日本語指導担当教師が複数いるため、小グループに分かれて指導する等、柔軟に対応することができた。より手厚い指導につながった。
- E1～E3においては、日本語学級の実施後、指導の振り返りを行った。児童が進んで活動に参加していた場面や困り感の見られた場面などを、振り返りカードに記録し、効果的だった指導と不足していた指導を明確にした。不足していた指導については、具体策を検討し、次回の日本語学級や在籍学級で生かすことができた。
- E4～E6においては、在籍学級における日本語指導を取り入れた指導を実践した。どの実践においても、モデル文の提示や日本語学級での先行学習、授業内でのチャットを活用した個別支援などを取り入れ、日本語学級での指導を生かすことができた。

〈保護者の感想（日本語学級参観後のアンケートより抜粋）〉

- 日本語が苦手なため授業についていけない部分までフォローいただいている様子が大変ありがたかったです。
- 作文は難しい作業ですが、例を交えて楽しくされていて良かったと思います。
- 日本語に触れる機会は増やしたいと思っています。家庭では出来ていない、季節や行事に関わることを取り入れていただいている点、感謝いたします。
- 子供達の授業に参加する姿を見て、オンラインという環境でも楽しく取り組んでいることに安心しました。日本語学級を通じて、少しでも日本語の苦手意識がなくなり、自信が持てるようになればと思います。

【課題と具体策】

- 学年が上がるにつれて、日本語学級内での日本語能力の差が広がっている。どの児童にとっても日本語で学ぶ力の向上を実感できるような授業形態、指導法の工夫を引き続き模索していく必要がある。
- 毎年職員が入れ替わるので、効果的な日本語指導が今後も継続できるよう、来年度始めに校内全体の研修を行う。